

主査研修「創造思考の能力開発」



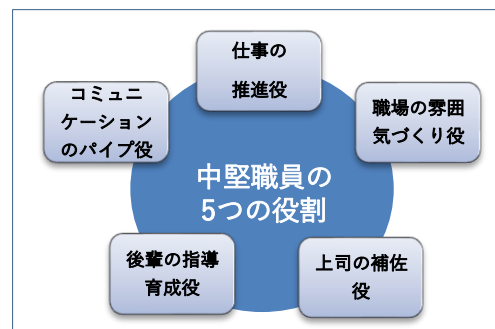
研修の目標観

- 1 中堅職員として期待される役割を理解する。
- 2 主査として自身に期待される役割の具体的内容と自身の強み・今後の課題を理解する。
- 3 主査としての役割発揮に必要な創造思考の能力を開発する。



研修のポイント

- ・中堅職員に期待される役割の質問紙を活用し、自身がうまくやれていること（自身の強み）とうまくやれていないこと（今後の課題）を明確にさせていただきます。
- ・主査の職員に中堅職員として期待される役割を5つ明示し、更に、自身に期待される役割の具体的内容を検討していただきます（右図参照）。期待に応えることで価値が生まれ、自身の存在意義を感じ、生き生きと働くことができます。



※下記プログラムは一例です。貴組織のご要望に合わせてプログラムをご提案させていただきます。

タイムスケジュール

進め方

	タイムスケジュール	進め方
午前	<p>「中堅職員に期待される役割」</p> <ul style="list-style-type: none">・中堅職員に期待される5つの役割 <p>「中堅職員に期待される役割の自己診断」</p> <ul style="list-style-type: none">・自身がうまくやれていること、うまくやれていないこと <p>「主査として私に期待される役割」</p> <ul style="list-style-type: none">・上司から、後輩から、住民・外部の関係者から、他職場から	<p>講義</p> <p>個人・グループ演習</p> <p>個人・グループ演習</p>
午後	<p>「創造思考とは」</p> <ul style="list-style-type: none">・創造思考とはパターン認識を変えること <p>「創造思考の啓発演習」テクニックA（代替案の追加）</p> <p>「創造思考の啓発演習」テクニックB（常識の否定）</p> <p>「創造思考の啓発演習」テーマ例：選ばれる街づくり</p> <ul style="list-style-type: none">・学習したテクニックと考え方の習得 <p>「研修の振り返り」</p> <ul style="list-style-type: none">・職場実践の検討	<p>講義</p> <p>個人・グループ演習</p> <p>個人・グループ演習</p> <p>個人・グループ演習</p> <p>個人・グループ演習</p> <p>発表</p> <p>個人・グループ演習</p>